

省エネルギー運転（エコドライブ）等研修の実施

2050年カーボンニュートラルが世界の潮流となる中、我が国においては、令和7年2月18日閣議決定された第7次エネルギー基本計画では、「自動車分野は、運輸部門のCO₂排出量の86%（2022年度時点）を占めており、カーボンニュートラル化に向け、多様な選択肢を追求し、2050年に自動車のライフサイクルを通じたCO₂ゼロを目指す。」とされ、電動車等の次世代自動車の導入とともに、一層の省エネに対する取り組みの推進が求められています。

このため、公営バス事業においても率先して省エネルギー対策に取り組むとともに、現下の厳しい経営状況に鑑み、職員に対してもコスト意識を持たせ、その効率化に対する意識改革を図ることを目的として、当該研修を平成18年度から実施していますが、コロナウイルス感染症等の影響で3年間中止いたしました。昨年度に続き今年度で17回目の開催となったところですが、最近の運転士不足で参加者の選定が難しい中においても、7会員から21名の方に参加していただき、以下のとおり研修を実施いたしました。

【研修概要】

1. 日 時 令和7年6月3日(火) 13時～4日(水) 13時
2. 場 所 クレフィール湖東 交通安全研修所（滋賀県東近江市）
3. 研修日程 （別紙 「省エネ運転研修プログラム」 参照）
4. 参加会員・参加者数 東京都3名、横浜市7名、名古屋市4名、伊丹市1名、神戸市2名、松江市2名、鹿児島市2名。 合計 7会員、21名
5. 参加者の感想（抜粋）

今回の研修のアンケートでは、受講者のほとんどが参考になったと回答、ほとんどの受講者が毎年継続して実施してほしいとし、また、多くはこの研修の成果を職場に報告し何らかの形で実践していきたい等の感想がありました。

なお、他の個々の感想の一部を挙げると以下のとおりでした。

- (1) エコドライブでは通常運転と省燃費運転とですごい違いが出ることに、改めて自身の運転を考えさせられました。
- (2) エコドライブのポイントをしっかりと指導していただけてすごく分かり易かった。
- (3) エコドライブでオートマ車がアクセルワークでシフトアップの調整を行い丁寧なペダル操作が大事であると、違いがデータで出てくることで、より実感できました。
- (4) 夜間走行では、ハイビーム、ロービームの違いについて、改めて実感できました。
- (5) 最近夜間の運転が見えづらくなってきたこともあり、夜間検証の受講で、改めて気をつけて行きたいと思えた良い機会となりました。
- (6) 危険を認知してからの判断操作まで、自分が思っていたよりも時間がかかっていたと驚きました。
- (7) 他社の事事例や事故防止の取組等、参考になる事例が多々ありとても勉強になりました。

6. 研修の受講風景



省エネ運転の実技指導を一人一人インストラクターから受けている様子



「運転と反応」実習で雨の中 45km で見事なハンドルさばき風景



運転時の死角の説明を受けている様子



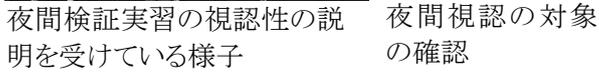
夜間検証実習の夜間運転の待機中



夜間検証実習の視認性の説明を受けている様子



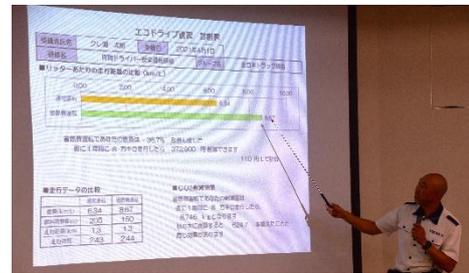
東京都交通局直井講師による講演の様子



夜間視認の対象の確認



NASVA の藤原講師による講演の様子



省エネ運転診断結果の説明を受ける様子



直井講師(中心)と研修生、事務局(両端)の全員での記念撮影

令和7年度 省エネ運転(エコドライブ)研修プログラム

2025年6月3日現在

1日目

6月3日(火)

実施場所

12:50~13:00	受付・着席	
13:00~13:10	◇開講式	東館1階 大研修室
13:10~13:20	・主催者挨拶 一般社団法人 公営交通事業協会 事務局長	
13:20~13:30	・全体日程説明 一般社団法人公営交通事業協会 事務局 ・研修オリエンテーション クレフィール湖東交通安全研修所	
① 13:30~ 14:20	A班とB版に分かれて講習実施 ○AとBでバス2台に分乗しコースへ移動、コース走行方法等説明 ・第1回走行(通常運行)(運転5分/人×人数)	交通研修コース
14:20~14:30	休憩	
14:30~	・研修室1へ移動 ・ビデオ/省エネ運転解説・省エネ運転走行説明 ・第2回走行(省燃費運転)(運転5分/人×人数)	
16:05~16:15	休憩	
16:15~18:15	・運転と反応の現地講習と視界特性と死角の現地講習	
18:15~18:25	東館1階大研修室へ移動/チェックイン(鍵配布)	東館1階 大研修室
18:25~19:30	レストランにて夕食	ホテル棟 2Fレストラン
19:30~ ~21:00	○夜間検証実習;全員バス1台に乗車してコースに移動。 A班が先に乗用車に分乗して、夜間走行時の危険要素について体験、B班が後に行い、全員終了後、全員がバスに乗って解説を受け、その後、夜間の視認性について体験、解説を受ける。	交通研修コース
21:00~	終了後ホテルに移動し、解散。 (なお、複数人での飲酒等は避けてください。)	ホテル棟

2日目

6月4日(水)

7:00~7:50	朝食	ホテル棟 2Fレストラン
	チェックアウト/移動(荷物は研修室に運ぶ。)	ホテル棟 1階フロント
7:50~8:05	記念撮影(7:50ホテル棟入口前に集合)	ホテル棟入口前
8:05~9:40	・講演 【仮題】「事業用自動車の運行の安全を確保するために」 ~自ら感じ、気付き、行動できる自立型運転者の育成に向けて~ 東京都交通局 自動車部 直井 晋一様	東館1階 大研修室
9:40~9:50	・休憩	
9:50~11:20	・講演 【仮題】「ドライブレコーダーを活用した危険予知トレーニング(KYT)と運転において【みる】とは？」 独立行政法人自動車事故対策機構 滋賀支所 講師	東館1階 大研修室
11:20~11:30	・休憩	
11:30~12:10	・省燃費運転解説/データ解説	東館1階 大研修室
	・質疑応答 クレフィール湖東交通安全研修所	
12:10~12:20	◆閉講挨拶~修了証書授与	
12:20~12:25	・研修終了 ・アンケート記載・提出 (ホテル棟2Fレストランへ移動)	
12:25~13:10	昼食 (昼食後解散)	ホテル棟 2Fレストラン
13:10~	(送迎バス利用者;米原駅(まで約50分)、能登川駅(まで約35分)へ送り)	送迎バス